

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

全ては生産者と生活者のために。食の流通情報を活用し、生産者の暮らしを支え、生活者の食生活に貢献する企業グループを目指す。

2 中長期の経営戦略

1. 基幹事業の収益維持

青果物流通システム・業務受託サービス・生鮮受発注システムの機能開発とシステム連携により利便性向上と生産性を高める。

2. 積極的な投資

AI技術を活用したサービス開発、システム機能追加への投資、効果的なM&Aの実施。営業体制強化と人的資本の拡充。

3. 事業ポートフォリオの組み換え

青果物流通ノウハウを活用し、地産地消促進、青果物未取扱業態への売場構築支援、生産事業強化により新たな収益基盤を構築。

3 対処すべき課題

① 社会課題への対応

- ・気候変動などの環境問題への対応
- ・労働力不足などの物流問題への対応
- ・少子高齢化などの人口構造の変化への対応

② 生鮮流通環境の変化

- ・DXへの積極的投資と企業統合・再編の加速
- ・AI技術を活用した需給予測・自動発注システムへの対応
- ・物流2024年問題への対応と配送効率化

③ 農業生産基盤の強化

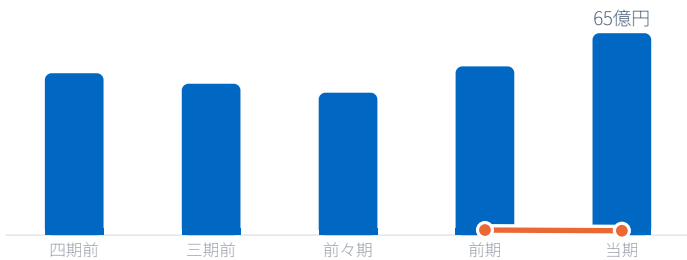
- ・農業生産者の高齢化への対応
- ・スマート農業の推進と技術導入
- ・農産物供給の安定化と生産力強化

面接で使えるポイント

- ・青果物流通システムと業務受託で全プレイヤーを支援し圧倒的優位性を持つオペレーション会社を目指している。
- ・2025年11月期から2027年11月期の3か年中期経営計画で基幹事業の収益維持と積極的投資に取り組む。
- ・生産・流通・消費の持続的支援を通じ、地域社会貢献と持続可能な社会創りへの貢献を実現する。

証券コード 2493

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
65億円営業利益率
2.2%財務健康度
45点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 49.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
625万円

サービス業内 216位/524社

平均年齢
42.1歳

サービス業内 132位/527社

平均勤続
10.2年

サービス業内 133位/527社

女性管理職
19.3%

サービス業内 188位/371社

男性育休
50.0%

サービス業内 231位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

